今週の奈良面

で「あをによ
奈良の奥
力を紹介▽藤
に特設巨大迷
場長からの手

紙▽復旧工事で男性けが　十津川の国道
26日（月）桜井市商工会50周年式典
27日（火）平城京100の疑問
28日（水）奈良ユニバーサルログ・イン1000文字講座▽大和発掘物語
29日（木）やまと歌壇・俳壇・柳壇▽記紀・万葉でたどる奈良▽食探訪
30日（金）お出かけナビ奈良
1日（土）シネマ指定席▽人模様
（日付は紙面掲載日です）

文化財の舞や鹿せんべい製造過程……

奈良の伝統芸能や文化、歴史に関する動画をインターネットで無料で流す取り組み「あをによしTV」を、NPO法人「レイヤーボックス」（奈良市朱雀2）が進めている。取材、撮影はすべて「レイヤーボックス」が行い、今は全部で5本の番組を見ることができる。見た人からは「奥深い奈良の文化に触れられる」と評判だ。【石田奈津子】

奈良の奥深い魅力を紹介

ネットで「あをによしTV」

NPO「レイヤーボックス」が製作

きっかけは昨年夏。県内の文化遺産などをPRする映像の制作を進めていた尚美学園大（埼玉県）の学生と一緒に、「レイヤーボックス」の月森砂名理事長は、東大寺や十津川村などを見て回った。十津川村では歴史民俗資料館の職員から、明治時代の水害で多くの村民が泣く泣く故郷を離れた話を聞き、「こういった奈良の歴史を知らない人も多いはず。歴史や文化を発信していきたい」とあをによしTVをスタートさせた。

1番組10分～15分ほど。今は奈良豆比古神社（奈良市奈良阪町）で毎年10月に行われ、国の重要無形民俗文化財に指定されている翁舞を収めたものや、翁舞を昔から支えてきた地元の人への

「動画を通じて奈良の魅力を発信したい」と話す月森砂名理事長＝奈良市朱雀2で

インタビューなどを見ることができる。ほかに、米ぬかと小麦粉が原料の鹿せんべいを作る過程を収録したものや、唐招提寺金堂の解体修理に携わった瓦業者が解体に参加しての思いなどを語ったインタビューもある。

今後も番組を増やしていく予定だ。今考えているのは、田原本町に伝わる昔話を語り継ぐ語り部や、寺社の庭を整備してきた庭師のインタビュー。月森さんは「奈良には1日で見て回れないような名所がいっぱいあるので、観光客には長期的に滞在してゆっくり見てもらいたい。そのために、このホームページで奈良の魅力をどんどん発信したい」と話した。

あをによしTVはhttp://aoniyoshi.roundtable.jp/。

に特設巨大迷路

橿原

特設迷路を歩きながら古代について学ぶ「歴史巨大迷路　藤原京ラビリンス」が橿原市の藤原宮跡で開催されており、大勢の家族連れが楽しんでいる。25日まで。

迷路は約80㍍四方で、チェックポイントで藤原京についてのクイズに答えながら回る。中央には高さ約3㍍の「高見台」が設けられ、大和三山や近くで

きょうまで

奈良文化財研究所が行っている発掘調査現場を眺めることができる。

復旧工事で男性けが

十津川の国道　落下の木が直撃

県は24日、台風12号により崩落した十津川村桑畑の国道168号の応急復旧工事中、40代の男性作業員が軽傷を負ったと発表した。同日の作業は中止し、安全点検を実施。10月中旬の完成を目指す工

てきた雑木（直径約5㌢、長さ約5㍍）が作業員の顔面に直撃。和歌山県内の病院に搬送された。【阿部亮介】

北股の警戒区域あす一時帰宅も

村長が意向

ひろがる味わい。昆布茶のロングセラー